

第7回インフラメンテナンス大賞優秀賞を受賞

～阿賀川河川事務所管内の住民参加型堤防除草の取り組み～

阿賀川河川事務所直轄管内の河川堤防は古くから沿川集落の住民が河川管理の一環として堤防除草を実施してきた歴史があります。

この活動は、地域と協働した河川管理として受け継がれたものであり、現在では堤防除草の他に、以下のような取り組みも行っています。

- 除草作業を通じて不法投棄行為や堤防変状等の堤防点検支援
- 河川の状況について日常から河川管理者との情報共有
- 各家庭での防災教育や河川に対する興味の醸成

受賞団体である「特定非営利活動法人 会津阿賀川流域ネットワーク」は、管理区間沿川の住民や地域活動団体などから作業従事者を確保し、施工管理及び安全管理を行うとともに、除草作業完了後において、堤防点検支援などの取り組みを行っています。

【第7回インフラメンテナンス大賞表彰式】

日時：令和6年1月22日（月）15時から

会場：国土交通省中央合同庁舎3号館 10階共用会議室

※他の表彰団体等の詳細は、国土交通省（報道・広報）参照

https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000321.html

【「特定非営利活動法人 会津阿賀川流域ネットワーク」による阿賀川の住民参加型堤防除草の取り組み】



地域住民による堤防除草
（大型除草機械）



地域住民による堤防除草
（肩掛式除草機械）



地域住民による堤防除草
（農業用機械）

※具体的な取り組み内容は、別添資料参照。

問合せ先：国土交通省 北陸地方整備局 阿賀川河川事務所

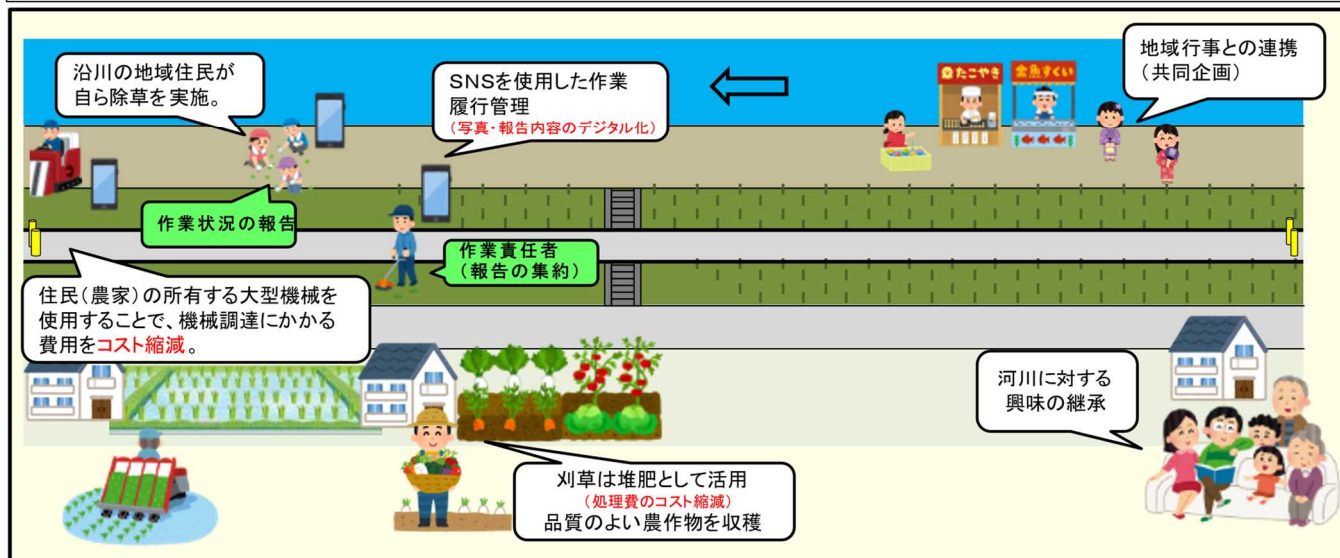
副所長(技) 南 健二：0242-26-6441

【別添資料】

※「特定非営利活動法人 会津阿賀川流域ネットワーク」作成のインフラメンテナンス大賞応募書類より、抜粋。

阿賀川の住民参加型除草作業に関する取り組み

「特定非営利活動法人 会津阿賀川流域ネットワーク」の活動は、阿賀川の河川維持管理のための堤防除草作業を通じて、地域との幅広いコミュニケーションの構築を実現。



阿賀川河川事務所

- 除草の委託料のコスト削減
- きめ細かい維持管理を実現
- 河川管理施設の不具合を早期発見
- 河川事業への理解
- 洪水時などの防災意識の向上



NPO会津阿賀川流域ネットワーク

- 除草作業の効率化を実現(SNSの活用。刈草の有効活用。)
- 地域行事への協力
- 各家庭での防災教育や河川に対する興味の醸成
- 除草作業により得た収益を地域の活用や河川・自然環境に関することに還元
- NPOの会員は青年層も多く、次世代のリーダーもいることから、地域のネットワークにより、担い手も確保